

平成 26 年度 事務事業評価シート

担当部課等名	企画政策課
基本構想	戦略的行政運営
重点的方針	1. スリムで効果的な行財政運営の確立
分野別方針	(1) ボランティア活動支援窓口の一元化
実施計画事業	1) ボランティア活動支援事業 (No.75)

	予算事業名	事業費 執行率 (%)	総合評価
01	窓口の一元化検討	—	B
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア窓口の分散による施設・人材の重複投資 ・増加する高齢者の社会参加機会の確保 		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明	ボランティアについては、行政改革においても「育成支援」が項目として掲げられ、町民活動サポートセンター、ITふれあい館、ラティアン、社協など複数の活動拠点で活動するボランティア窓口の一元化とともに進める必要がある。

方向性	
<input type="checkbox"/> ① 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施 <input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施 <input type="checkbox"/> ④ 廃止	
意見等	町として、今後増え続ける元気な高齢者の方々が活躍しやすい仕組みを作り、まちづくりに参加していただくことが必要であり、行革ワーキンググループで検討を進める。

◎評価者[担当主管部長]	
<input type="checkbox"/> ① 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施 <input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施 <input type="checkbox"/> ④ 廃止	
意見等	行革ワーキンググループでの横断的な検討が必要である。